



センター主催イベント情報

【助成金連続講座】

社会貢献活動団体の運営上の課題として、「事業収益の確保」「助成金・補助金の確保」「事業の採算性の確保」などお金に関するものが多く挙げられています。団体にとっての強い味方である助成金の連続講座を開催します。第1部は、「助成金獲得のコツ」を学びます。第2部は助成する団体から助成金をご紹介します。

《第1部》10月22日（木）14:00～15:45

【講師】

霜田 美奈氏(NPO法人市民社会創造ファンド)

【内容】

「初めての助成金講座～助成金獲得のコツ～」

- ・NPOの資金源について
- ・助成金は団体にとって本当に必要？
- ・助成金の効果的な活かし方
- ・助成側が団体に期待すること など

【会場】当センター 1階多目的室

【参加費】1,000円

《第2部》10月22日（木）16:00～19:00

【内容】 助成金活用講座

- ・トークセッション
- ・団体プレゼンテーション
- ・ブースセッション

＜登壇団体＞

生活協同組合パルシステム東京
公益財団法人トヨタ財団
認定NPO法人まちぼっと
新宿区地域調整課

【会場】当センター 1階多目的室

【参加費】1,000円

【ワークライフバランス講座】

【日時】

10月27日（火）18:30～20:30

【講師】

後藤 勝氏（特定社会保険労務士）

【内容】

ワークライフバランスとは「仕事と生活の調和」を図る事を保つために大切なものです。多様な生き方・働き方の支援制度について学びます。

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

【ボランティアコーディネート講座】

【日時】

11月18日（水）18:30～20:30

【講師】

宮本 裕子氏（藤沢市市民活動推進連絡会）

手塚 明美氏（藤沢市市民活動推進連絡会）

【内容】

NPO団体にとってボランティアを如何に集め、活用するかは非常に重要な課題です。継続的に協力いただくためにボランティアのモチベーションをどのように維持するかや受入側として注意することなどを学びます。

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、センターへご連絡下さい。（下記問合せ先）

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

お問合せ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
MAIL：hiroba@s-nponet.net

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』『大久保駅』より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。

Npop'n えぬぽっぴん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

NPOのためのソーシャルビジネスモデルづくり

NPOが活動を継続して行っていくためには、活動資金や運営財源の調達が重要な課題となっています。このような中、地域社会の課題をビジネスの手法を活かして解決する「ソーシャルビジネス」が注目されています。今号では、実際に「ソーシャルビジネス」に取り組んでいる団体の事例を紹介しながら、「ソーシャルビジネス」の現状と課題を学び、NPOが持続的な社会貢献活動をするための新しい仕組みをどのように作っていくかを話し合ったシンポジウムの様子をご紹介します。

◆基調講演「ソーシャルビジネスの現状と支援する動きについて」

講演者：金丸 幸義氏（日本政策金融公庫（略称：日本公庫））

ソーシャルビジネスは、「社会性」「事業性」「革新性」が求められますが、地域社会への持続的な貢献のためには「事業性」を高めることが大切です。事業を運営する上で資金の確保が大きな課題となっています。このような中、日本公庫はソーシャルビジネスを支援する融資制度を設け、担保・保証人を不要としたり、使いみちによっては利率を低減する等、資金面からのサポートを行っています。



基調講演（金丸氏）

◆事例発表（1）「マイクロファイナンスを通じた難民支援」

講演者：吉山 昌氏（公益社団法人難民起業サポートファンド）

現在、日本に住む難民に対する社会保障が不十分で、生活困窮している方もいる状況ですが、その中には経済的に自立するために起業する方もいます。起業することで、就業の機会が増え、自立意識や生活安定が図られ、事業を通して難民同士の助け合いが生まれてきます。しかし起業するためには金融アクセスへの困難さなど日本特有のハードルがあり、これらのギャップを埋めていくことが必要となります。難民起業サポートファンドでは、マイクロファイナンス（事業資金の少額融資）と経営支援や現場での実地支援により、難民起業のサポートを行っています。



事例発表（1）（吉山氏）

◆事例発表（2）「ソーシャルビジネスの現状と課題」

講演者：浅井 美絵氏（NPO法人キッズドア）

子どもの貧困と世代間の貧困の連鎖は大きな問題となっており、これを断ち切るため困窮家庭の子ども向け無料学習支援を実施しています。「ソーシャルビジネス」としては行政からの委託事業を行っています。メリットとしては、年間の予算確保ができ事業に専念できる、行政との連携により受益者への情報提供・サービス提供がしやすくなる等があります。その一方で、委託事業は単年度の事業が多く、長期的な運営計画が立てにくい等の課題もあり、今後は自主事業の拡大や新たなビジネスモデルを作ることに対応していきたいと考えています。



事例発表（2）（浅井氏）

新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

「利用料金が安くて使いやすい！」

例えば「401A会議室」（定員：16名）の利用料金は午前・午後であれば各500円ご利用できます。利用方法など詳細に関しては、当センターまでお問い合わせ下さい。



401A会議室

◆トークセッション

参加者：金丸 幸義氏、吉山 昌氏、浅井 美絵氏

ファシリテーター：山下 馨氏（一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会）

Q1：どのようなソーシャルビジネスに対して、どのような融資をしようとしているのですか？【山下氏】

A1：寄付や行政の助成金だけでは事業の継続が難しいため、自主事業や自主財源で自分の事業の中の何かを生み出そうと自分の力で稼ぐ人を応援している。新規事業を立ち上げるようなビジネスモデルには、付加価値を持たせ返済可能なならば、融資の対象としている。また、案件によっては特別金利で融資する制度があり、利用者をサポートしている。【金丸氏】

Q2：マイクロファイナンス（事業資金の少額融資）の利息で収益を上げるビジネスは難しいと思うが、どのようなリターンを求めて活動の活性化を図ろうとしているのか？【山下氏】

A2：職員1人あたりのサポート件数を増やしても、日本の低金利では投資から収益を上げるのは難しい。当面は共感して頂いた方から支援してもらうことで対応している。難民で起業する人を支えるという最初の目的があり、それを実現するために活動を行っているが、今後ビジネスで成り立つところは追求していきたい。【吉山氏】

Q3：キッズドアとして、委託事業からではなく、それ以外の例えば受益者側からお金が入ってくる仕組み等は考えていないのか？【山下氏】

A3：受益者は困窮家庭を対象としているため、お金を頂くことはない。子どもたちが社会に出て稼いでもらう人材となることを目標として活動している。最近では、最初に教えた子どもたちが大学生となりボランティアとして関わってくれたり、学生ボランティアが社会人となり寄付をしてくれる等、子どもたちや学生ボランティアが「支援者」として戻ってくる仕組みが出来上がってきている。【浅井氏】



左：金丸氏 右：吉山氏



左：山下氏 右：浅井氏

登壇団体の 耳よりニュース「新宿ソーシャルビジネス支援ネットワーク」が始まります！

地域社会の課題をビジネスの手法で解決しようとする社会的企業やNPOが抱える経営上の悩みを、新宿区の支援機関が連携してサポートするネットワークが2015年9月1日よりスタートしました。

◆支援機関

- ・日本政策金融公庫新宿支店（TEL:03-3342-4172）・東京商工会議所新宿支部（TEL:03-3345-3290）
- ・東京都行政書士会新宿支部（TEL:0120-917485）・新宿NPOネットワーク協議会（TEL:03-5206-6527）

❖当センター利用団体を紹介します❖

《NPO法人 朝日キャンプ》

「朝日キャンプ」は、主に知的障がいや自閉症の子ども・青年を対象に自然観察・体験活動を実施しています。活動は専門家の助言、指導を受けながら、社会人ボランティア（事務局）と、キャンプの企画や実施に取り組む学生ボランティアで運営されています。団体のミッションとして、（1）参加者の成長の場の提供、（2）学生ボランティアスタッフの成長の場の提供、（3）参加者の保護者の休息（レスパイトケア）の場を提供することを掲げ、日頃から技術・知識の向上はもちろん、安全に十分に配慮したプログラムを展開しています。

11月12日（木）16時～18時 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。障がい児・者支援に関心をお持ちの方、ぜひご参加ください！

場所：当センター4階 401会議室
語り手：NPO法人 朝日キャンプ
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【TEL】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net



～「NPOカフェ」のご案内～

新宿NPOネットワーク協議会が主催する「NPOカフェ」では、NPOや社会貢献活動に携わっている皆様に、当センターを無料で利用して頂けるスペース（会議室）を不定期に提供しています。打ち合わせや、談話などお気軽にご利用ください。

※相席方式での提供です。個人、団体とも占有利用はできません。

※ご利用可能日や詳細につきましては受付職員、または協議会（TEL：03-5206-6527）までお問合せ下さい。



Event Information

当センター利用団体のイベント情報や、活動に役立つ講座等を紹介します！

<p>スキルポート早稲田 映画「隣人」上映会@新宿2015</p> <p>日時：2015年10月24日（土） 13時55分～16時45分 場所：戸塚地域センター7F多目的ホール （新宿区高田馬場2-18-1） 参加費：一般 700円、学生 500円 問合せ：スキルポート早稲田 【電話】080-5034-3904（担当：千野） 【MAIL】voyage2moon@gmail.com</p>	<p>国境なき医師団日本 「海外派遣スタッフ募集説明会 in東京」</p> <p>日時：2015年11月7日（土） 14時～16時 場所：新宿NPO協働推進センター （新宿区高田馬場4-36-12） 参加費：無料 問合せ：国境なき医師団日本 【電話】03-5286-6161</p>
<p>多言語多読 第3回「シャドーイングでTADOKU」</p> <p>日時：2015年11月15日（日） 14時～16時 場所：新宿NPO協働推進センター （新宿区高田馬場4-36-12） 参加費：一般 2,000円、会員 1,500円 問合せ：多言語多読 【電話&FAX】03-6279-3973 【MAIL】tadokuorg@gmail.com</p>	<p>国際青年環境NGO A SEED JAPAN 「活動紹介オリエンテーション」</p> <p>日時：2015年11月22日（日） 14時～16時 場所：A SEED JAPAN 事務所 （台東区上野5-3-4クリエイティブone秋葉原ビル7階） 参加費：無料 問合せ：国際青年環境NGO A SEED JAPAN 【電話】03-5826-8737（担当：西島、小野塚） 【MAIL】info@aseed.org</p>
<p>日本ブラインドサッカー協会 OFF TIME</p> <p>日時：2015年11月26日（木） 19時15分～21時 場所：新宿NPO協働推進センター （新宿区高田馬場4-36-12） 参加費：4,000円 問合せ：日本ブラインドサッカー協会 【電話】03-6908-8907 【MAIL】off@b-soccer.jp</p>	<p><イベント情報掲載依頼方法></p> <p>◆対象期間：2015年12月1日（火）～12月28日（月） ◆募集締切：2015年11月4日（水） ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体 ◆掲載件数：最大7件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。） ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。</p>